

難病カフェシンポジウム 2020

～難病カフェの広がりやネットワークづくりの今と未来～

難病をもつ人が気軽に集える場として近年注目を浴びている難病カフェ。九州地域発のこの取り組みは、病名にとらわれない、若い難病者にとっての居場所になる等、新しいコミュニティの可能性を秘めた取り組みとして、少しずつ他地域にも広がりを見せています。

難病カフェの形態はそれぞれの地域や団体によって違いがあり、多様性があることも難病カフェの取り組みの特徴の1つとなっています。多様な難病カフェが広がりを見せている中で、それぞれどんな想いを込めて活動しているのか、実際の運営の在り方や実践していく中でどんな課題があるのかなど、各地の難病カフェ同士のつながりに対するニーズも高まってきています。

そのような中で、九州では難病カフェサミットをこれまで3回開催し、九州地域で活動している難病カフェ同士のネットワークづくりに先駆的に取り組んでいます。

今回のシンポジウムでは、九州地域で難病カフェのネットワークづくりに尽力された永松さんを講師にお招きし、この間の難病カフェの広がりやネットワークづくりの経過と現状を報告していただきます。また、九州と関東のカフェ比較や当会の難病カフェの取り組みの他、関東地域のネットワーク化の動きについても報告し、難病当事者による今後の取り組みの可能性について議論していきたいと思っております。

(※) 当会では、難病を制度の対象となっている病気に限定せずに幅広く捉えています。

<プログラム>

■受付開始 (13:30)

■開 会 (14:00)

■九州からの実践報告

永松 勝利 (難病 NET. RDing 福岡 事務局長)

■報告

白井 誠一郎 (難病の制度と支援の谷間を考える会 代表)

池崎 悠

■パネルディスカッション

「難病カフェとネットワークづくりの未来」

永松 勝利

池崎 悠

白井 誠一郎

■閉 会 (16:45)

日 時：2020年1月19日(日) 14:00～16:45

場 所：戸山サンライズ 2階大会議室

地図など詳細は

<https://www.normanet.ne.jp/~ww100006/tizu.htm?fbclid=IwAR0ndrF8yh06NOYdNheXNF-G6lljpP0sdCMC3CG1QdLAMuWdwRGumqsmWik> をご参照ください。

定 員：50名程度(要申込)

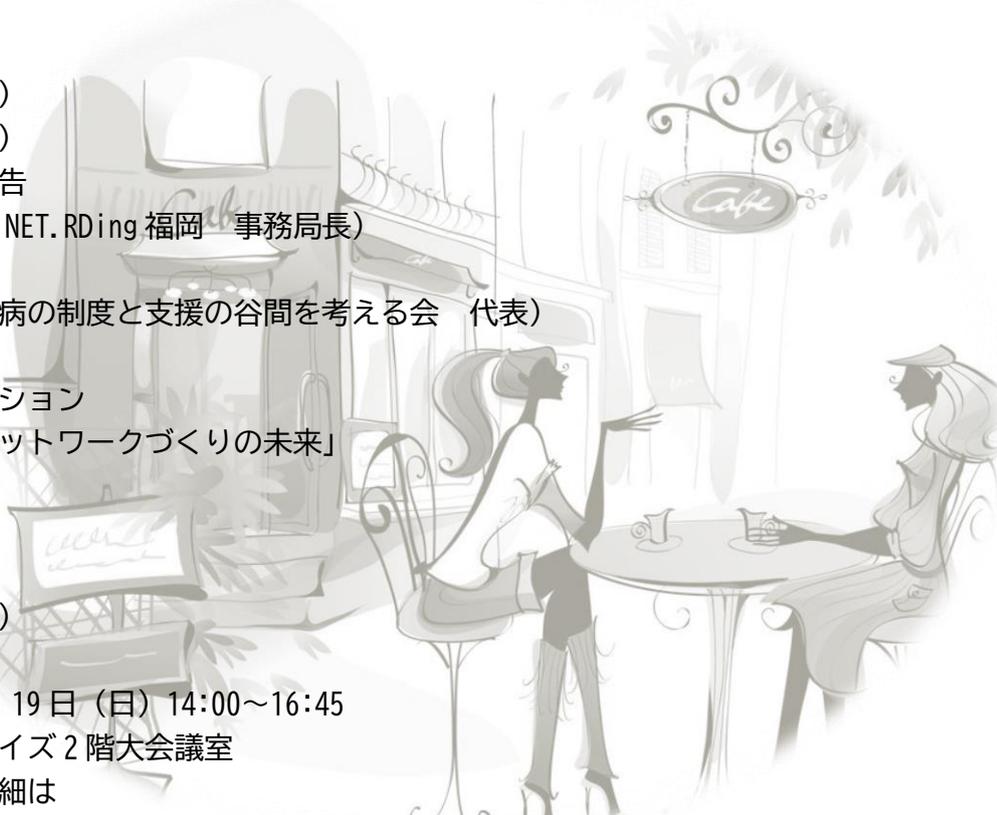
参加費：無料

主 催：難病の制度と支援の谷間を考える会

後 援：関東難病カフェネットワーク、難病カフェ おむすび、難病カフェ アミーゴ

協 力：公益財団法人キリン福祉財団(助成事業)

※PC文字通訳あり



難病カフェシンポジウム 2020

～難病カフェの広がりネットワークづくりの今と未来～

参加申し込み用紙

お申し込み方法

- メールによるお申し込み
ワードファイル又はメール本文に必要事項をご記入の上、下記のメールアドレスへお送りください
tanima_net@yahoo.co.jp
- FAX によるお申し込み
この用紙に必要事項を記入の上、下記の FAX 番号（障害連気付 白井まで）へお送りください

お申し込み期限 2020年1月17日まで

FAX 送付先番号 03-5282-0017

氏名※			
難病当事者 <input type="checkbox"/>	家族・支援者 <input type="checkbox"/>	医療・福祉関係者 <input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>
所属			
住所			
電話番号			
メールアドレス※			
車いすの使用※	あり <input type="checkbox"/>	なし <input type="checkbox"/>	
その他 必要な配慮など			

※印は必須項目です。ご記入いただいた個人情報は、難病の制度と支援の谷間を考える会の運営以外の目的で使用することはありません。

tanima_net@yahoo.co.jp

